



WE21ジャパン・グループ 2024年度 年次報告書

限りある資源を活かし、「世界とのつなが

ごあいさつ

市民社会の力で平和な社会をつくる

創設より25年が経ち、これまでの活動をふり振り返り、WE21 ジャパンらしく活動を推進していくためにはどこに軸を置いて、何をおこなうのか、それを実現するには何が必要なのか、意義や課題を洗い出し、26年目のWE21 ジャパンは「Restart」の年となりました。

「WE ショップ」は、家庭で不用になったモノを寄付していただき、大勢のボランティアの参加で販売、国内外の困難な状況にある方たちへ支援する、といった非常にシンプルで解りやすい仕組みで成り立っています。

地域にあるヒト・モノ・資源を循環させ自ら資金を生み出し(サーキュラーエコノミー)、地球規模で起きている環境・貧困・人権の問題について考え、行動する市民を増やすというミッションのもと、それらを繋いで市民社会の領域を形成していること、それこそが私

たちWE21 ジャパン・グループの強み、インパクトになっているのだとその意義を改めて確認しました。

民主主義や平和主義、人権が否定され、市民社会のスペースが危機に直面している今、そのポテンシャルを引き出し、新しい流れを作り、変えていくことが重要です。

今日の世界は武力紛争、気候問題、そこに貿易問題などが絡んで、世界は大きく揺れ動き、さまざまな分断と対立が生まれています。

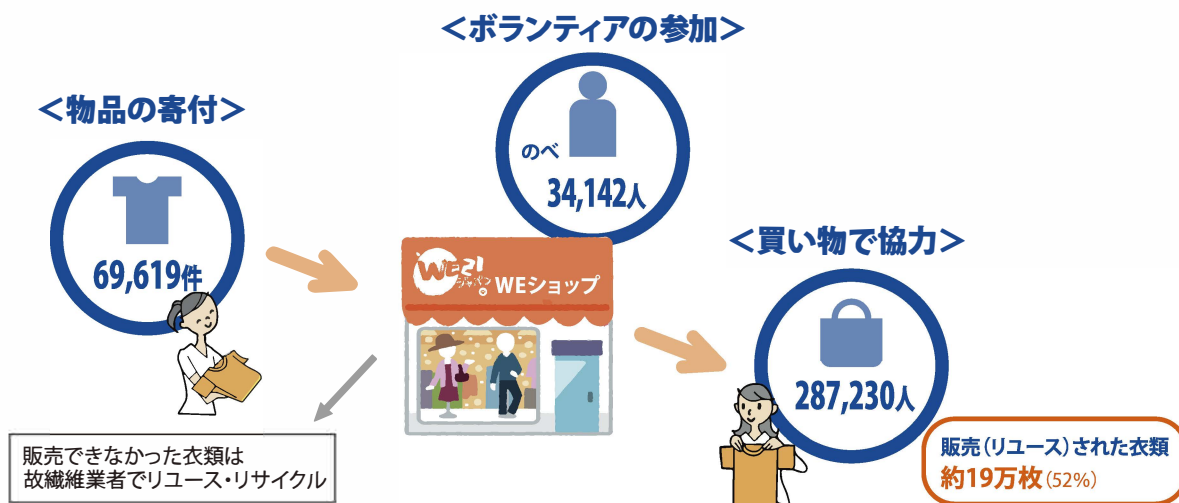
未来の世代に対し私たちの責任を果たすためにも、対話を通じた平和、人権と国際法の尊重、持続可能な開発(SDGs)の促進というこれまでの教訓から生まれた原則が揺るがないよう、共につながり、学び、考え、行動していきましょう。

認定NPO法人 WE21ジャパン 理事長 高橋あゆみ

地域のリユース・リサイクルで世界の課題解決へ

限りある資源の中で、大量消費・大量生産の暮らしをつづけることはできません。WE21ジャパン・グループは、地域や全国の皆さまから衣類や生活雑貨などの寄付を受け、チャリティショップ「WEショップ」で販売しています。WEショップには地域から多くのボランティアが参加し、市民の力によって活動しています。そして地域の皆さまがWEショップでお買い物を

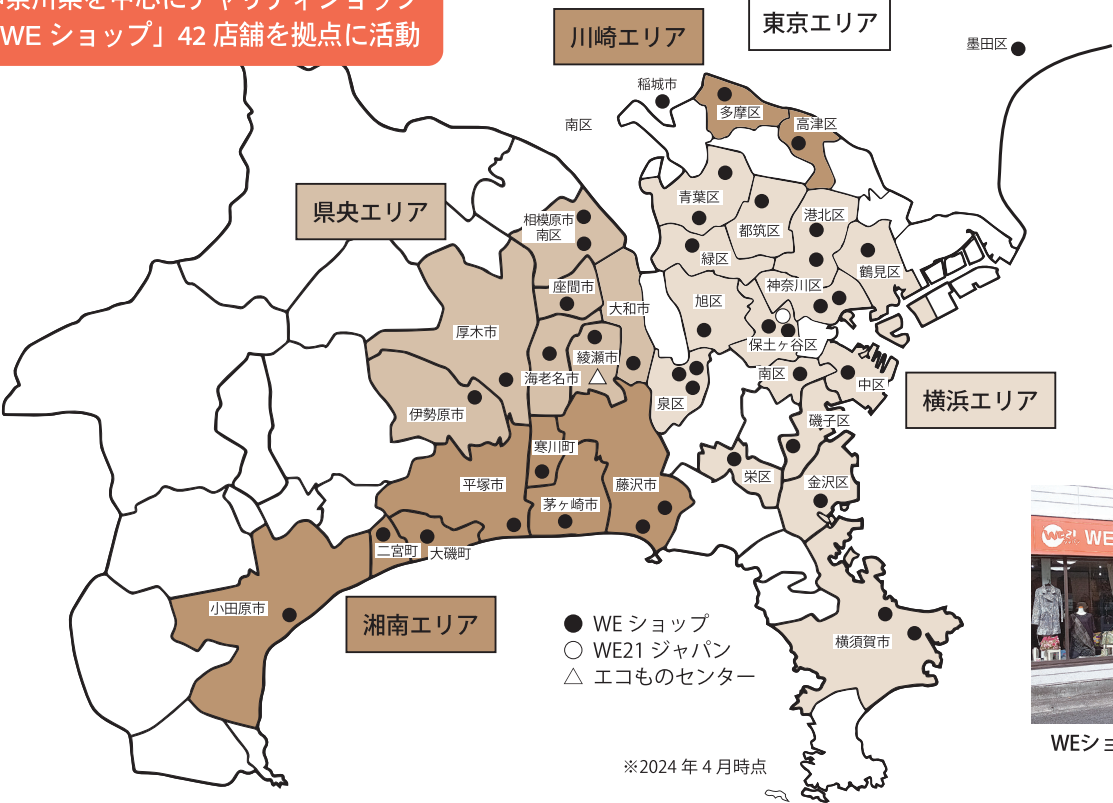
したその収益で、アジアを中心に世界各地の環境問題や、主に女性や子ども達の貧困、人権の課題に関わる支援プロジェクトへ寄付や助成支援を行っています。WE21ジャパン・グループは、資源が循環する、貧困のない平和で公正な社会を目指し、持続可能な暮らし方の提案をしています。



2024年度寄付品販売総額 2億4065万9724円

「り」を考え・行動する人を地域にひろげる

神奈川県を中心にチャリティショップ「WE ショップ」42 店舗を拠点に活動



WEショップおだわら店

WE21ジャパン・グループはチャリティショップ「WEショップ」を拠点に活動するNPO法人のネットワーク組織です。
各地域で「WEショップ」を運営する「WE21ジャパン地域NPO」33団体と、
グループ全体の活動推進を担う「WE21ジャパン」によって構成されています。

2024年度 WE21ジャパン地域NPO別事業実績一覧

(2024 年 4 月～ 2025 年 3 月)

地域NPO名 (ショップ数)	事業高 (円)	物品寄付 (件)	お客さま (人)	ボランティア (延人数)	地域NPO名 (ショップ数)	事業高 (円)	物品寄付 (件)	お客さま (人)	ボランティア (延人数)
厚木 1	18,247,475	3,039	19,248	1,014	ちがさき 1	7,129,027	2,125	8,684	633
相模原 2	14,389,700	2,982	15,344	1,898	おだわら 1	5,299,337	1,656	6,942	206
海老名 1	7,270,414	2,182	6,521	1,275	寒川 1	5,762,531	2,471	7,847	1,018
大和 1	4,958,701	1,159	6,986	1,199	青葉 2	15,397,477	4,254	15,545	1,941
ざま 1	4,841,645	973	5,967	641	かながわ 2	10,620,955	3,337	13,088	1,638
伊勢原 1	5,708,800	1,606	8,331	883	ほどがや 2	12,065,236	2,513	13,800	1,783
あやせ 1	1,956,230	653	3,258	180	旭 1	6,786,744	2,173	7,333	1,368
いずみ 3	13,677,454	4,088	16,927	3,001	みどり 1	5,988,789	2,258	8,090	1,084
いそご 1	4,067,395	1,320	5,034	608	つるみ 1	4,866,014	1,600	6,728	848
かなざわ 1	5,954,830	1,577	7,401	242	都筑 1	5,605,177	1,959	6,615	767
さかえ 1	3,947,759	1,486	6,738	1,232	こうほく 2	15,095,649	4,095	15,463	2,172
みなみ 1	4,705,757	1,240	5,454	888	たかつ 1	6,060,057	2,813	7,814	865
なか 1	3,590,820	1,040	4,485	762	たま 1	2,452,982	746	3,428	765
よこすか 2	7,559,722	1,781	10,120	394	あさお 1	6,814,165	2,816	9,362	1,380
ひらつか 1	6,127,329	1,954	6,033	1,555	すみだ 1	3,079,663	1,214	3,545	132
おおいそ 1	1,727,387	138	732	81	地域NPO計(42)	240,659,724	69,619	287,230	34,142
にのみや 1	6,425,460	1,798	6,096	442	WE21ジャパン	4,110,510	606*1	1159*2	185
藤沢 2	12,479,043	4,573	18,271	1,247	合 計	244,770,234	70,225	288,389	34,327

*1 エコものセンターへの寄付件数 *2 イベント時の参加人数

1 リユース・リサイクル環境事業

WE21ジャパン・グループ 2024年度

大切な資源を活かすリユース・リサイクル、そしてリメイク

「WE ショップ」やイベントにて、全国または地域から宅配やお持ち込みでご寄付いただいた衣類・バッグ・靴・着物・食器・生活雑貨を販売し、不要になったモノを必要とする次の方へ循環させました。販売できなかった衣類やガラス食器類は、リサイクル事業者と協働し、最後まで資源として活用しました。また、使用済み天ぷら油・携帯電話・羽毛の資源回収にも取り組み、WEショップを拠点としたリユース・リサイクルを推進しました。

WE21ジャパン 地域NPO

WEショップを通した 資源の地域循環



古布のリメイク

30店舗のWEショップが、寄付された着物や衣類を活用した「リメイク」の活動に取り組みました。洋服や小物など制作した作品はWEショップやイベントで販売したほか、作り方を教えるワークショップを開催しました。



余ったボタンでブローチをつくる
ワークショップを開催しました
(WE21 ジャパンほどがや)

⑤ 携帯電話のリサイクル 「めぐりケータイ」

協力：株式会社三光金属
6店舗のWEショップと
WE21ジャパンで45.5kg
の携帯電話・小型家電を回
収しました。基盤に含ま
れる貴金属(金・銀・銅など)
が取り出され、新しい製品
に再利用されました。



①衣類のリユース・リサイクル

協力:ナカノ株式会社

WEショップやイベントでの販売により、リユースした衣類は**49.9トン(寄付品全体の52%)**にのびりました。販売できなかった**44.7トン**の衣類は、故繊維業者を通じ、反毛フェルトや手袋などへのリサイクルや、海外に古着として輸出されるなどリユース・リサイクルに活用しました。



③ガラス食器・陶磁器のリサイクル

協力:有限会社飯室商店、木村管工株式会社

WEショップで販売できなかった**1.1トンのガラス食器・陶磁器**を事業者を通じてリサイクルしました。有色・硬質ガラス・陶磁器は**道路の路盤材**などへ再利用されました。



②羽毛のリサイクル

「Green Down Project」

協力:一般社団法人Green Down Project

27店舗のWEショップとWE21ジャパンが回収拠点となり、**616点(217.2kg)の羽毛布団やダウンジャケット**を回収し、**382.3kgのCO₂を削減**しました。GDPで中身の羽毛を取り出して洗浄し、新しい製品として再利用されました。



④天ぷら油のリサイクル「WE油田」

協力:株式会社ユーズ「TOKYO油田2017」

16店舗のWEショップで**計3.4トンの天ぷら油**を回収し8.7トンのCO₂を削減しました。回収した油は車の燃料*、石けん、塗料、肥料などへリサイクルされました。

*植物性軽油代替燃料(VDF)



WE21ジャパン

■物流拠点

「WE21ジャパン・エコものセンター」

WEショップの季節外の寄付品や、遠方の個人・企業・団体からの寄付品は、WE21ジャパン・グループの物流拠点「WE21ジャパン・エコものセンター」に一時保管され、その数は常に**約5000箱**におよびます。「エコものボランティア」が仕分け、協働する労働者協同組合 ワーカーズ・コレクティブ・キャリアが各地域のWEショップに配送しています。



エコものセンターでの仕分け作業
(神奈川県綾瀬市)

■WEショップのお買い物を全国に広める 「WE21ジャパンオンラインショップ」

寄付品によるECサイト「WE21ジャパンオンラインショップ」を運営し、WEショップのない遠方の地域に暮らす方にも、お買い物による資源循環を広めました。開設3年目となる2024年度は、商品紹介に力を入れ、販売して



いる寄付品の特徴をわかりやすく伝える表現を工夫しました。**186点の衣類や雑貨をリユース**させることができました。

■5年ぶりに開催した「WEフェスタ2024」



たくさんのお客様でにぎわいました
(横浜市神奈川区)

11月に2019年以来5年ぶりの「WEフェスタ」を開催しました。**2日間**で**約610名**のお客様にご来場いただき、**衣類802点、雑貨1,566点の合計2,368点**のモノをお買い物を通じ、リユースすることができ

ました。活動年表や県内のショップ地図の掲示でWEショップの活動を伝えながら、フェアトレードコーナーやメッセージボードを設置し、WE21ジャパン・グループ活動の広報にもつなげることができました。

■着物の循環を楽しむ

「着物・リメイクフェア」

着物や和ものだけを集めたリユースイベント「着物・リメイクフェア」をかながわ県民センターで開催しました。2日間で、**511着の着物、1,212点の帯・和物雑貨をリユース**することができました。14の地域NPOがリメイクコーナーに出店し、WEショップで活動するボランティアの作品披露の場となりました。

■読み終わった本のリユース「古本募金」

読み終わった本や不要なDVDを活用する、つなぐ書店「古本募金」の取り組みに参加し、**2,561点の古本をリユース**しました。本のクリーニングなどの作業が障がいを持つ方々の雇用にもつながっています。

2 民際協力事業

WE21ジャパン・グループ 2024年度

アジアを中心とした世界の人びとへの支援

アジアを中心に日本も含めた世界29カ国の人びとの生活向上と自立を支えました。報告会や現地訪問による交流も通じて、市民どうしが顔の見える関係を深めることで、草の根からの平和づくりを目指しています。

WE21ジャパン・グループ 2024年度 民際協力ワールドマップ

■メキシコ

豆乃木「人びとが希望をもって生きていける機会を捉えサービス(モノ・コト)に変える活動支援」 支援金:¥34,635

■タンザニア・セネガル

FGM廃絶を支援する女たちの会「反FGM基金」 支援金:¥30,000

■スーダン

日本国際ボランティアセンター(JVC)「紛争被災民の教育機会拡大支援と児童保護」 支援金:¥300,000

■ブルキナファソ

ハンガー・フリー・ワールド(HFW)「ブルキナファソ事業」 支援金:¥44,815

■ウクライナ

AAR Japan [難民を助ける会]「ウクライナ人道危機緊急支援」 支援金:¥50,000

チェルノブイリ子ども基金「内分泌代謝研究所」 支援金:¥50,000

ADRA Japan「ウクライナ人道支援」 支援金:¥50,000

国連UNHCR協会「難民・国内避難民の人道支援」 支援金:¥50,000

日本チェルノブイリ連帯基金「ウクライナ避難民支援(ポーランド、ブルガリア、ウクライナ)」 支援金:¥409,463

■パレスチナ

AAR Japan [難民を助ける会]「ガザの子どもたちの医療支援」 支援金:¥6,000

パルシック「緊急支援」 支援金:¥30,000

地球のステージ「イスラエル攻撃による緊急支援」 支援金:¥100,000

日本ユニセフ協会「ガザ緊急支援」 支援金:¥4,208

■アフガニスタン

ベシャワール会「活動全般への支援」 支援金:¥20,000

■アフガニスタン・パキスタン

平和村ユニテッド「『女性たちの学校』を運営するための支援/アフガニスタン・ピースアクション/平和にユナイト！パキスタンにおける青少年の地域平和活動とアフガニスタンとの連帯」 支援金:¥1,580,365

■ネパール

ベルダレルネーヨ「カンチャンジャンガ紅茶農園の子ども達への奨学金支援」 支援金:¥800,000

■インド

開発調査コミュニケーション・サービスセンター(DRCSC)「気候正義に関する

SDGs17目標でみるWE21ジャパン・グループの民際協力活動



WE21ジャパン・グループが支援する活動は多岐にわたります。持続可能な開発目標(SDGs)では、12の目標達成にかかわる助成支援を行っています。

 1 貧困をなくそう 【ネパール】ネバリ・バザール「生産者の経済的自立支援」	 10 人や国の不平等をなくそう 【バングラデシュ】ジュマ・ネット「ロヒンギャ難民支援」
 2 飢餓をゼロに 【日本】子ども食堂「おいしいね」「食糧支援」	 11 住み続けられるまちづくりを 【台湾】ピースウィンズ・ジャパン「台湾地震緊急支援」
 3 すべての人に健康と福祉を 【ミャンマー】JCBL「ミャンマーにおける地雷犠牲者への義足支援」	 12 つくる責任つかう責任 【シリア】アレッポの石鯨「アレッポの石鯨販売」
 4 質の高い教育をみんなに 【スリランカ】アラリア会「奨学金支援」	 13 気候変動に具体的な対策を 【インド】DRCSC「気候変動に強い農産物の普及活動」
 5 女性に力を与える ジェンダー平等を実現しよう 【日本】ウィメンズハウス花みずき「女性の自立生活支援」	 15 陸の豊かさも守ろう 【東ティモール】APLA「在来種子保全を守る活動」
 8 働きがいも経済成長も 【カンボジア】緑の芽有機農園学校「豊かで幸福なカンボジア農家コミュニティの支援計画」	 16 平和と公正をすべての人に 【ウクライナ】日本チェルノブイリ連帯基金「ウクライナ避難民支援」

2024年度

助成支援実績 総額 **1,793万4,976円**
(世界**28**か国、**124**の支援プロジェクト)
フェアトレードなど仕入れ 総額 **899万7,861円**



■日本

KNOW NUKES TOKYO「核兵器廃絶活動支援」 支援金:¥69,780

かたわら「核のない世界をめざした国内外での活動」 支援金:¥386,000

核兵器をなくす日本キャンペーン「核兵器廃絶への取り組み」 支援金:¥35,000

日本YMCA同盟「ウクライナからの難民支援」 支援金:¥8,718

3.10東日本大震災かながわ追悼のタベ「活動全般への支援」 支援金:¥10,000

3.11甲状腺がん子ども支援ネットワーク「福島第一原発事故による子ども甲状腺癌の裁判支援」 支援金:¥159,060

FoE Japan「福島ぼかぼかプロジェクト」 支援金:¥142,093

いわき放射能市民測定室たらちね「放射線測定室併設検診センター『たらちねクリニック』運営支援/福島の子どもの保養プロジェクト/甲状腺検診/放射能測定事業 他」 支援金:¥1,702,057

ザ・ビーブル「いわきオーガニックコットンプロジェクト」 支援金:¥11,000

甲状腺がん子ども基金「甲状腺がんの治療費及び生活支援」 支援金:¥100,000

甲状腺がん支援グループ・あじさいの会「福島県内の小児甲状腺がん患者と家族及び支援者へのサポート事業」 支援金:¥150,000

福島子どもこらっせ神楽川「福島の子どもたちの保養事業」 支援金:¥108,657

希望の牧場よしざわ「活動全般への支援」 支援金:¥50,000

おおつちおばちゃんくらぶ「東日本大震災被災者支援」 支援金:¥20,000

大槌を応援する会「活動全般への支援」 支援金:¥208,060

プロジェクトK「地域住民への生活支援(被災者交流事業の継続、母親対象の子育て支援事業、いのちの大切さを伝える事業) 支援金:¥95,801

福島原発かながわ訴訟を支援する会「活動全般への支援」 支援金:¥30,000

浪江まち物語つたえ隊「紙芝居を使っての震災伝承活動」 支援金:¥50,000

生活クラブ神楽川「東日本大震災・復興まつり協賛金」 支援金:¥10,000

大船渡市「大船渡市大規模林野火災被災者支援(義援金)」 支援金:¥30,000

AAR Japan [難民を助ける会]「大船渡山林火災緊急支援」 支援金:¥40,437

ピースウィンズ・ジャパン、空飛ぶ捜索医療団ARROWS「大船渡山火事緊急

支援」 支援金:¥30,000

AAR Japan [難民を助ける会]「能登半島地震/大雨緊急支援」 支援金:¥84,628

カタリバ「能登半島被災者支援」 支援金:¥54,000

ADRA Japan「能登半島地震被災者支援」 支援金:¥313,582

パルシック「能登半島地震緊急支援」 支援金:¥42,408

ピースウィンズ・ジャパン「能登半島地震緊急支援」 支援金:¥144,904

ジャパン・ハート「能登半島豪雨災害緊急支援(保健と医療)」 支援金:¥50,000

東京珠洲会「能登大地震復興支援募金」 支援金:¥12,865

日本チェルノブイリ連帯基金「能登半島地震被災者支援」 支援金:¥107,960

北陸みらい基金「能登半島地震支援(地域の市民活動支援)」 支援金:¥100,000

石川県「能登半島災害義援金」 支援金:¥177,500

珠洲市「能登半島地震被災者支援(義援金)」 支援金:¥78,081

輪島市「令和6年能登半島地震/豪雨義援金」 支援金:¥124,845

ウィメンズハウス花みずき「女性の自立生活支援」 支援金:¥210,260

共同の家ブアン「DV被害者の自立支援事業/若年女性が力を得るための政策提言 他」 支援金:¥774,835

DV対策センター「DV被害者である女性と子どもに対して安全な居場所の提供や就業支援」 支援金:¥36,778

OHANA「性犯罪・DVなどの被害者就労支援」 支援金:¥54,867

女性の家「サーラー」「外国籍女性支援シェルター」 支援金:¥20,000

シェア＝国際保健協力市民の会「在日外国人支援＝外国人母子の保健医療サービスへのアクセス改善プロジェクト」 支援金:¥100,000

赤ちゃん食堂プロジェクトまなな「産後の親子のサポート事業」 支援金:¥50,000

TIEトマトマの会「外国につながる子どもの学習支援」 支援金:¥100,000

横浜子どもホスピスプロジェクト「活動全般への支援」 支援金:¥113,069

地域活動支援センター F(エフ)「活動全般への支援」 支援金:¥58,000

子どもセンターてんぼ「子どもの生活支援」 支援金:¥7,226

子ども学習支援ボランティア「こむ」「子どもたちの学習支援」 支援金:¥20,000

ACE「活動全般への支援」 支援金:¥16,500

かけはし「不登校児の居場所づくり」 支援金:¥350,000

横浜市青葉区子どもたち支援/ぷぶあ「不登校など学校に通えないこどもの居場所作りと貧困支援を中心に活動」 支援金:¥30,000

子ども食堂「おいしいね」「子ども食堂(食糧支援)支援」 支援金:¥27,500

たまり場とよだ「子ども食堂支援」 支援金:¥120,000

磯子区子ども食堂ネットワーク連絡会「磯子区内の子ども食堂の活動」 支援金:¥30,000

本牧みんなの食堂「活動全般への支援」 支援金:¥5,000

満腹子ども食堂「活動全般への支援」 支援金:¥5,000

トングラミ「朝鮮初級学校給食ボランティア」 支援金:¥10,000

さくらの森親子サポートネット「フードドライブ受入拠点」 支援金:¥27,000

ファースト・ステップ「困窮者の食と心を支えるフードバンク(フードバンクかわさき)」 支援金:¥200,000

フードバンクかながわ「活動全般への支援」 支援金:¥26,930

フードバンクかわさき「活動全般への支援」 支援金:¥20,000

フードパントリーえんむすび「活動全般への支援」 支援金:¥200,000

みなみ台101「活動全般への支援」 支援金:¥63,015

ワンエイド「フードバンク」 支援金:¥4,012

地域のお茶の間研究所「さろんどて」「フードパントリー(食糧支援、相談)」 支援金:¥27,500

ファースト・ステップ「困窮者の食と心を支えるフードバンク(フードバンクかわさき)」 支援金:¥50,000

ある「活動全般への支援」 支援金:¥20,000

共育ステーションつむぎ「活動全般への支援」 支援金:¥96,109

湘南つばさの家「自立に向け社会生活を目指す青年への支援」 支援金:¥133,119

はたらっく・ひらつか「生活困窮者自立支援事業」 支援金:¥10,000

自立生活サポートセンター・もやい「生活や人間関係において貧困状況にある人への自立支援」 支援金:¥62,000

寿炊き出しの会「寿町生活困窮者自立支援」 支援金:¥42,227

関内周辺夜回りの会「関内周辺の生活困窮者支援」 支援金:¥108,757

横浜市金沢区社会福祉協議会「活動全般への支援」 支援金:¥50,000

川崎の安全でおいしい水道水を守る会「生田浄水場復活の活動」 支援金:¥10,000

盲導犬協会「盲導犬育成」 支援金:¥31,948

■フェアトレードで暮らしを支える



パレスチナのオリーブ製品の取り扱いを始めました(WE21ジャパンさま)

アジアやアフリカ、中南米などから仕入れたフェアトレード品をWEショップやイベントで販売し、生産地の人びとの暮らしと自立を支えました。フェアトレードフェアを開催するなど生産地の情報を紹介しながら公正なお買い物を地域でアピールしました。

■現地を訪れる視察・交流ツアー

スタディーツアーやモニタリングを実施し、支援先の人びとと顔の見える関係性を築きました。支援先の方たちとの直接の交流を通して、学びと連帯を深めることができました。

視察・交流ツアー

【日本・福島県】

●青葉／「福島スタディーツアー」たらちね訪問と双葉伝承館、東京電力廃炉資料館など震災遺構を見学

【インド・西ベンガル州】

●インド支援連絡会(ひらつか、みなみ、みどり、ちがさき、すみだ)／「インド西ベンガル州視察ツアー」



インド西ベンガル州での持続可能な有機農業

■世界の課題を学ぶ支援先報告会

支援先団体のスタッフの方などを招いた報告会や講座をWEショップで開催し、世界と日本の地域をつないで平和で公正な社会づくりを学びました。

支援先報告会・WE講座

●アフガニスタン

・平和村ユナイテッド「女子の地下学校事業」報告会(旭、おだわら、都筑)

●イラク

・JIM-NET「事業報告会」(いずみ、つるみ)

●インド

・DRCS「事業報告会」(藤沢)

●ガーナ

WE講座「おいしいチョコレートの真実」(寒川)

●カンボジア

・ボンロック・バイトーン(緑の芽)有機農園学校「有機農業を通してゆたかで幸福なコミュニティを構築するプロジェクト」報告会(いずみ、ほどがや、こうほく)

●シリア

WE講座「アレppoの石鹸からみた中東」(青葉)

●パレスチナ

・地球のステージ「ガザ攻撃の被害状況と緊急支援」報告会とミニコンサート開催(いずみ)

・WE講座「パレスチナの歴史と現状を知りパレスチナのオリーブオイルとオリーブオイル石けんのフェアトレードを考える」(ざま)

・JVC「パレスチナ事業」報告会(旭、いせはら、えびな、みなみ)

●東ティモール

・シェア＝国際保健協会市民の会「事業報告会」(いずみ)

●ミャンマー

JCBL「活動・モニタリング報告会」(旭、こうほく)

●日本国内

・かたわら「核廃絶を目指して」報告会(こうほく、たかつ、いずみ、ほどがや)

・さくらの森・親子サポートネット「『ごはんのおかわりは無しだよと言っているの』という声から始まったフードバンク活動」報告会(大和)

・甲状腺がん支援グループ・あじさいの会「事業報告会」(厚木)

ほか

WE21 ジャパン

■フィリピンとのフェアトレード事業

フィリピン・ベンゲット州カパンガン郡で暮らす先住民族の人びととの「森育ちのしょうがパウダー」のフェアトレード事業を継続して実施しました。生産地と議論を重ね、価格改定を行いました。15年を迎えたフィリピンとの

フェアトレードをこれからも継続していくために、地域NPOによるしょうがパウダー連絡会が結成され、WE21ジャパンと連携して事業を行う新たな体制を整えました。



森育ちのしょうがパウダー

■韓国との経験交流事業

韓国の慶尚南道地域で生活困窮者の自立・就労支援に取り組む「慶南地域自活センター協会」との友好協定の3期目に向け、話し合いを重ねました。日韓の環境保全や貧困の削減、地域社会の様々な問題に対する実践的な学び合いのため、友好協定の継続について合意しました。

社会のしくみを変える市民の力を高める

地域から世界や日本の環境や貧困、人権、平和に関わる様々な課題を講座やキャンペーンを通じて発信し、地域市民が学び合う場づくりに取り組みました。

WE21 ジャパン 地域 NPO

■ 貧困なくそうキャンペーン

10月16日「世界食料デー」、17日「貧困撲滅のための国際デー」に合わせて、「貧困なくそうキャンペーン」を開催しました。それぞれのWEショップが、貧困問題を学び、考える講座やパネル展示、地域のフードバンクや子ども食堂を通じて食料支援をするフードドライブを行いました。WE21ジャパン都筑では、何十年にもわたる紛争のため、厳しい教育制限下にあるアフガニスタンの女性たちにメッセージを送るキャンペーンを実施。支援先団体を通じて返事が届き、WEショップを通じた交流が生まれました。



ひとつひとつ届いたお返事をWEショップに掲示しました(WE21 ジャパン都筑)

■ 3.11を忘れないキャンペーン

東日本大震災から13年、被災地に思いを馳せる「3.11を忘れないキャンペーン」を継続して実施しました。WE21ジャパンいずみでは、度重なる災害による被災者の支援のための、キャンペーンを実施しました。WEショップでの3月中の募金と3月11日の売上を、東日本大震災復興支援として(特非)甲状腺がん子ども基金へ、能登半島地震復興支援として(特非)ADRA Japanへ寄付しました。



東北地方の物産品も販売して生産者を支援しました(WE21ジャパンいずみ)

■ 就労支援

WEショップでは、2008年頃より(特非)ワーカーズ・コレクティブ協会に協力する形で、様々な理由で働くために準備が必要な方たちの就労支援の受け入れをしています。16年にわたる協働と、今後も継続した支援を実施していくため、よりよい受け入れ体制づくりを目指した初めての意見交換会を実施しました。

WE21 ジャパン

■ 開発教育教材から学びを広げる

開発教育教材「今日はフェアトレードの日!?—本当にフェアな関係とは—」を活用したワークショップを、10月「SDGs多文化CITYカフェ」(SDGsよこはまCITY)で実施しました。参加者の学生を中心に、フェアトレードの仕組みや条件について学びながら、世界の問題と自分とのつながりや、選択できる消費者になる気づきを得るワークショップとなりました。また以前発行した開発教材「カップめんから世界が見える」をもとにした学習記事を地理月報575号((株)二宮書店)の連続企画に寄稿しました。



参加者ひとりひとりが「フェアトレードを選択するためにできること」を考え、話し合いました(10月、横浜市中区)

■ 地域からの平和な社会づくり

● WEフェスタ

2024年のノーベル平和賞を日本被団協(日本原水爆被害者団体協議会)が受賞したことを受け、WEフェスタ会場に寄せ書き「核のない世界をつくろう」を設置しました。来場者から“核兵器のない世界”への思いを書いてもらい、メッセージボードにしました。



来場者の皆様の平和への思いが集まりました

● 声明への賛同

- ・共同声明「停戦を、今すぐに」(10月)
- ・声明「ガザの恒久的停戦と、パレスチナの和平を求める」(3月)

● 出張講座

- ・(特非)Connection of Chirdlen主催企画での講座『顔の見える関係』を築いて平和な世界を実現」(4月)
- ・早稲田大学連続講座『食と農の再考』第3回講義「カップめんから世界が見える」(4月)
- ・関東学院大学基礎ゼミナールでの授業(5月)
- ・(特非)プラチナギルド定例会での講座「チャリティショップから、100人の一歩で世界を変える」(6月)
- ・森育ちのしょうがパウダー事業報告(WE21ジャパン相模原(11月)、WE21ジャパンいせはら(2月))

● イベント出展

- ・東日本大震災・復興まつり2024(11月)

広報活動

WE21 ジャパン・グループの活動を広く市民に伝え、WE ショップ・イベント・講座など様々な活動や学びの場への参加を促し、ともに行動する人を地域に広げました。

広報ツール

- WE21 ジャパンリーフレット
- 2023 年度年次報告書
- HP、facebook、Instagram

記事掲載・取材実績

- 神奈川新聞(WEフェスタ)(11月)(着物・リメイクフェア)(2月)
 - めりいさん(12月10日号)
 - ちゃぶ台(2025.1月号)
 - ASOPPA(5月29日)
 - スペースシップアース(1月17日)
 - 参加システム7月号／11月号(発行:(特非)参加型システム研究所)
 - YOUテレビ「My you」(着物・リメイクフェア)(2月19日～25日)(3月3日～3月9日)
- ほか

ネットワーク活動

様々なネットワーク組織と連携し、WE21 ジャパン・グループの活動を推進しています。

- 日本チャリティショップ・ネットワーク (JCSN)
- 東日本大震災復興・支援ネットワーク神奈川
- 横浜 NGO ネットワーク (YNN)
- 国際協力 NGO センター (JANIC)
- その他ネットワーク活動
 - ・参加型システム研究所
 - ・市民活動エンパワメント連絡会
 - ・遺贈寄付相談・市民ネット
 - ・かながわ生き生き市民基金
 - ・NGO 非戦ネット

支援者一覧

WE21 ジャパン 2024年度

(五十音順)

■物品寄付

- 個人(330人・566件) ●企業・団体(21団体・49件)
 - 株式会社アールケイエンタープライズ
 - アクセンチュア株式会社
 - アメリカン・エクスプレス・インターナショナル, Inc. メンバーシップ保険デスク
 - オートデスク株式会社
 - 株式会社太陽商会 全国ふとん丸洗いドットねっと
 - 特定非営利活動法人プラチナ・ギルドの会
 - 株式会社宮本製作所
 - ワールドファミリー基金
 - 特定非営利活動法人 WE21 ジャパンたま
- ほか

■寄付金

- 個人(68人・98件) ●企業・団体(40団体・46件)
 - 青木孝法律事務所
 - アクセンチュア株式会社
 - 株式会社アールケイエンタープライズ
 - 有限会社飯室商店
 - 神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会
 - 金子税務会計事務所
 - 特定非営利活動法人参加型システム研究所
 - 生活クラブ生活協同組合・神奈川
 - 聖ヨゼフ学園中学・高等学校
 - ナカノ株式会社
 - ハーチ株式会社
 - 株式会社パビー
 - 株式会社ユーズ
 - 労働者協同組合ワーカーズ・コレクティブ・キャリア
- ほか

■つなぐ書店「古本募金」

- 個人・団体 (46 件)

2024年度決算、2025年度予算

(単位:円)

		2024年度決算額	2025年度予算額		
I	経常収入	科 目	経常収益合計	30,906,884	29,115,583
		1	事業受託収入	20,864,187	21,470,233
		2	会費収入	2,592,000	2,698,000
		3	寄付金収入	1,479,597	1,020,000
		4	補助金・助成金	0	0
		5	自主事業収入	5,751,023	3,879,350
		6	その他	220,077	48,000
II	経常費用		経常費用合計	28,530,646	24,212,041
		1	事業費	26,090,924	22,968,757
			政策提言・共育事業費	417,947	438,342
			リユース・リサイクル環境事業費	18,382,342	16,674,828
			民際協力事業費	353,810	418,342
			支援販売事業費	1,745,775	1,572,725
			広報関連事業費	5,191,050	3,864,520
		2	管理費	2,439,722	1,243,284
II	経常外費用			0	0
	当期正味財産増減額			2,376,238	4,903,542
	前期繰越正味財産額			5,948,400	8,324,638
	次期繰越正味財産額			8,324,638	13,228,180

●2024年度収支決算書 2024年4月1日～2025年3月31日 ●2025年度収支予算書 2025年4月1日～2026年3月31日

貸借対照表

(単位:円)

I 資産の部	資産合計	10,665,814	II 負債の部	負債合計	2,341,176
現金		143,366	未払費用		430,192
普通預金		4,826,166	前受金		10,000
未収収益		1,033,550	未払金		4,204
未収金		150,582	預り金		11,480
貯蔵品		577,242	仮受金		0
フェアトレード品		93,025	短期仮受金		0
商品		1,080	未払消費税等		259,800
立替金		142,585	納税充当金		74,500
仮払金		28,005	長期借入金		1,551,000
什器備品		1,075,093			
電話加入権		255,120	III 正味財産の部	正味財産合計	8,324,638
出資金		0	前期繰越正味財産		5,948,400
保証金		2,340,000	当期正味財産増減額		2,376,238
礼金		0	負債及び正味財産合計		10,665,814

【補足説明】
1) 「1.事業受託収入」は、WE21ジャパン地域NPOからの事業受託にかかる収入です。 ●2024年3月31日現在

WE21 ジャパン理事・会員

(2025年3月31日現在)

- 理事長

高橋 あゆみ

特定非営利活動法人WE21ジャパン 会員
- 副理事長

成瀬 悦子

特定非営利活動法人WE21ジャパン旭 代表
- 理事

北川 有紀

ほどがや市民活動センター「アワーズ」センター長
- 黒木 宏子

特定非営利活動法人WE21ジャパンほどがや 代表
- 小池 絢子

特定非営利活動法人WE21ジャパン 会員
- 龍田 百合子

特定非営利活動法人WE21ジャパン寒川 運営委員
- 露口 眞澄

特定非営利活動法人WE21ジャパンにのみや 代表
- 水谷 晶子

特定非営利活動法人WE21ジャパンたかつ 代表
- 監事

加藤 佑

ハーチ株式会社 代表取締役
- 檜山 智子

特定非営利活動法人WE21ジャパンおだわら 代表

- 会員として参加・加盟している団体
- 日本チャリティショップ・ネットワーク
 - (特活)国際協力NGOセンター
 - (特活)横浜NGOネットワーク
 - (特活)アクションポート横浜
 - (公財)かながわ生き生き市民基金
 - (特活)参加型システム研究所
 - (特活)日本国際ボランティアセンター

- 職員 常勤スタッフ／1名 非常勤スタッフ／1名
- 会員 個人会員／94名・団体会員／42団体
- ・正会員 個人58名、団体36団体
 - ・賛助会員 個人36名、団体6団体



世界で起きている資源の奪い合い、環境破壊、貧困、人権の問題は、

資源を大量生産・消費する私たちの暮らし方と密接につながっています。

WE21ジャパン・グループは、物質的な豊かさや効率だけを追い求める価値観を見直し、

世界・社会の課題解決に向けて、一人ひとりが学び、考え行動して

地域から世界を守るために活動しています。



寄付のお願い

WE21ジャパンの活動は、皆さまのご支援に支えられています。

ご寄付の方法

【郵便振替】

口座番号:00270-9-67540

受け取り人名:(トクヒ)ウイニジュウイチジャパン

【クレジットカード】【その他の金融機関】をご利用の場合

寄付サイト"Syncable"で受け付けています。

<https://syncable.biz/associate/we21japan>



WE21ジャパンは認定NPO法人です。

当団体へのご寄付は、寄付控除の対象となります。

2024年度 年次報告書

2025年9月11日発行

発行人：認定NPO法人 WE21ジャパン 理事長 高橋 あゆみ

発行所：認定NPO法人 WE21ジャパン

〒240-0003 横浜市保土ヶ谷区天王町1-1-1 天王町ファーストビル202

TEL:045-489-4223 FAX:045-489-4224

E-mail: info@we21japan.org URL: <https://we21japan.org/>



これは、JANICの「アカウンタビリティ・セルフチェック2012」マークです。JANICのアカウンタビリティ基準の4分野(組織運営・事業実施・会計・情報公開)について当団体が適切に自己審査したことを示しています。